

# コアパーソンを軸に新規就農者との地域密着型の取組を拡大展開

長年繋がりのある地域のコアパーソンからの提案によって立ち上がった新規就農者同士の地域密着型の意見交換を、昨年度より拡大して実施。

## ○ 施策分類

担い手

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

当拠点では、市町村等から紹介された新規就農者に対し、個別に就農の経緯、苦労、現状の課題、将来の抱負等について意見交換を行ってきた。他地域から移住してきた新規就農者は、知り合いが少なく、営農や生活の相談する相手がいないことから孤立して、早期に離農するケースもあるとの意見があり、新規就農者の育成・定着に関する新たな課題が明らかとなった。

## ○ 取組の内容

長年繋がりのある地域のコアパーソンから、新規就農者同士のネットワークづくりを支援するために意見交換を開催してはどうかとの提案を受け、令和5年度に意見交換会を行った。好評であったことから、前回の参加者（新規就農者、コアパーソン、関係機関の職員）に、新たに2名の新規就農者を加えた意見交換会を令和6年1月16日に開催。

意見交換会では、「食料・農業・農村基本法の見直しの方向性について」の説明後、行政への意見・要望、就農希望者へのアドバイス、ネットワーク作りの必要性等について、活発な意見交換がなされた。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

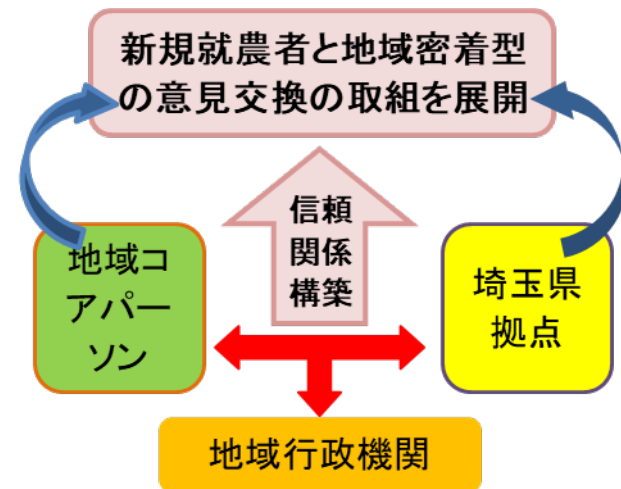
意見交換会をきっかけに、今まで繋がりがなかった新規就農者同士が、困りごとなどを相談し合えるネットワークの構築へ向け一歩前進した。今後、他地域においても、同様の地域密着型の意見交換等に積極的に取り組んでいく。



筒浦地方参事官との意見交換

参加者同士の意見交換

## 体制図



継続的に情報提供・意見交換を実施